



第8課 引っ越し

できることの具体例

- ㊦ 不動産屋の依頼書に必要・希望事項を書くことができる。
- ㊦ 不動産の物件情報がわかる。

とびら

◎とびらに出ている学習漢字

【提出漢字】 広、便、利、建、近、空、室、和、洋、有

【読める】 ～階、保証人（2ページ目）家賃、引っ越し

【見て、わかる】 敷金、礼金

◎準備するとい物

学習者の住んでいる地域の物件情報が書いてあるちらし、冊子など

【1ページ目：知っている漢字から物件情報を読み取る】

これから新しい「家」を探すという気持ちになってもらえると思います。①は「南」「明」(既習)から、②は「新」(既習)から、③は「(交通) 便利」「(駅) 近」から、④「和室」から答えを導きます。その他の提出漢字は、②「広い」「(天窓) 有」、③「保証人」「空室」、④「和室」「(3) 階建」「敷(金)」「礼(金)」などがあります。

④は「和室」「～階建」などが提出漢字となっていますが、わからなくても、間取り図から推測したり、他の既習の漢字から推測してもらってください。1「明るい」、2「新築」の「新しい」、4「交通」「駅」なども既習です。

漢字の読み方がわかる場合は、ここで学習漢字の導入をしてもいいかと思います。

◎教室でのやり取り例

①とびら全体について

T：皆さんこれは何ですか。どこで見ますか。

L：引っ越し、不動産屋……

T：①～④はどんな部屋ですか。A～Dのどの部屋のことですか。

【学習者から出てこない場合】

既に習った漢字を手がかりにヒントを出すといいでしょう。

① T：〈①を示して〉これはどんな部屋ですか。

L：明るい、みなみ？

T：「南向きの部屋」とはどんな部屋ですか。「～むき」は何でしょう。

- ② T：〈「新築」を示して〉この漢字（「新」）の意味は何ですか。
 L：〈「新」から〉「新しい」です。
 T：そうですね。新しくて、カップルも住めます。どんな部屋ですか。
 L：広い。

【2ページ目：不動産屋の物件情報、不動産屋のホームページ、引っ越し業者のトラック】

1ページ目でやったことの確認をして、その他の提出漢字の導入を行います。不動産屋や家探しの際に見るだろうホームページ、引っ越しの車などからどんなことが書いてあるか推測してもらいながら導入します。

◎教室でのやり取り例

①「敷金・礼金」

T：これは何が0円ですか。部屋のお金ですか。

L：……

T：日本では「敷金・礼金」というお金があります。知っていますか。

*恐らく、「敷金・礼金」という言葉自体が初めての場合もあるので、教師が紹介してもいいでしょう。

その他に、下記のようなことを学習者に聞いてもいいでしょう。

- ・何のトラックか（→「引っ越し」）
- ・パソコンでどんな部屋を探したいか
- ・「ペット」＋「可」の意味は何か
- ・「新」の意味は何か（→「新しい家」）
- ・バス・トイレが付いているか
- ・「オール電化」とは何か

また、「保証人」という言葉を導入して、それが要るか要らないかを聞いてもいいでしょう。

書きマス目ページ

◎覚え方のヒントと留意点

82「利」

右側のパーツ「リ」がカタカナの「リ」に似ていることから「『リ』と読む」と覚え方を紹介してもいいでしょう。のぎへんについては、p.3の「楽しく覚えよう1」で紹介していますので、そこを確認するのもいいでしょう。

83「建」

「しんによう」との「形」の違いを確認します。「えんによう」はここが初出なので紹介します。

84「近」

「道（しんによう部分）」を「斧（右側部分）」でカットすると、「道が短くなる」＝「近い」というイメージをイラストで紹介してもいいでしょう。p.4にイラストがあります。



85 「空」

「『ハ』 = 家の窓から空を見ていたら「ハ」「エ」が部屋に入ってきた。」のような覚え方のストーリーを考えてもいいでしょう。うかんむりについては、p.3 で紹介しています。

86 「室」

うかんむりについては、p.3 で紹介しています。

88 「洋」

クラスのレベルに合わせて、以下のような説明もできるでしょう。

- ・「さんずい」について：「洋」は「大きな海」（「太平洋」「大西洋」など）の意味があるので「水」に関係があります。
- ・「ヨウ=羊」は「ひつじ（イラストから導入）」と読み、「ヨウ」とも読む（「羊毛」= wool）ので「洋（ヨウ）」という音を持ちます。



【読める】

「保証人」

他にも、「保証書」「保証会社」などいろいろあるので、クラスのレベルに合わせて、導入してもいいでしょう。

「～階」

1階（いっかい）2階（にかい）3階（さんがい）……と読み方に注意してもらいます。

「引っ越し」

「引越し」「引越」など表記が複数あることを確認するといいいでしょう。

【見て、わかる】

「敷」「礼」

とびらの2ページ目のイラストと写真を使って導入できます。

「収納」

ここでイラストから意味の導入を行います。「洋服や物を入れるところ」「クローゼット」「押し入れ」などの意味だと学習者に推測してもらうといいいでしょう。

ポイント

- ①②⑤……字形の問題
- ③……意味グループを問う問題
- ④……熟語の構成を問う問題

練習1 書いてみよう

Ⅲ 連濁についてまとめる問題です。

【参考】

複合語の場合、2番目の語の始めの音が濁ることがある。ただし、「訓読みの動詞」+「訓読みの動詞」=複合動詞の場合は濁りにくい。

例) べんきょう+べや (連濁) 勉強部屋、青白い、日帰り、青空 など
いう+かえす (連濁しない) 言い返す、食べ始める など

【学生への説明】

2つ目(後ろ)の語(ことば)の最初の音が「か行、さ行、た行、は行」のとき、「濁音(てんてん)(半濁音(ま))」になることが多い。

練習2 やってみよう

I 「保証人」(「読める」)、「広さ」「有」、「家賃」(「読める」)がこの課の学習漢字ですので、この欄は何を書くか、必ず確認します。また、「無」「利用」なども復習として確認します。何を書けばいいのかわかればいいので、時間がなければ実際に書かなくてもいいです。余裕があれば、以下もやってみてください。

「希望地域」は未習の漢字ですので、欄の中の「～線」「～駅～駅」「歩～分」などから何を書くか推測してもらいます。その他の欄も既習の漢字から推測できるものはそれを手がかりに何を書いたらいいか、考えてもらってください。時間がなければ、実際書いてみることはせずに、「何を書けばいいか」が口頭で確認できればいいかと思えます。その際、未習語はクラスのレベルに合わせて紹介してください。

*初級ではかなり難しい語もあると思いますので、ご注意ください。

例)「一戸建て」→「建」の漢字は提出漢字だが、「一戸」はまだ未習。語としても未習の可能性が高い。

Ⅲ A「1階／3階建」B「3階／5階建」……3階建て、5階建ての意味を確認します。イラスト(ウ)は3階建てなので、答えはAです。

【教室でのやり取り例】

T: AとBはどんな部屋ですか。いいところは何ですか。

L: Aは明るいです。家賃が安いです。……など

Bは駅から近いです。押し入れ(クローゼット)があります。……など

T: そうですね。じゃあ、トイレとシャワーはどうですか。ありますか。

L: Bはトイレはあります。お風呂はありません。

T: そうですね。Aはどうですか。ありますか。

L: あります。

T: 「別」の意味は何ですか。(※第2課で学習しているので、復習します。)

L: 別々です。

(以下、続く)

*最後に、学習者自身はどちらの部屋がいいか、理由も一緒に聞いてみてみましょう。

IV まず、情報に目を通す時間を取ってください。提出漢字がわかれば、答えが導き出せます。

① 3つ電車が使える → A「3駅利用可」

最初に払うお金が高い → A 家賃 55000 円 + 管理費 5000 円 + 敷金 1ヶ月分

② 1か月5万円 → D

女の人だけ → 女性

1人部屋じゃないからなあ → 2人部屋

③ たたみかあ。できれば洋室のほうがいい → B「和室」

④ ちょっと高いけど電気代とかインターネット代も込みだし → C 水・光熱費不要

これからいろいろ買うことも考えたらこれがいい → C 家具・家電付

答えはCです。